

# 心を動かす 保健指導を学ぶ

たばこの煙が喫煙者本人や周囲の人の健康に悪影響を及ぼすことは、明らかになっています。特に、生活習慣病の発症や重症化の要因となることが指摘されており、平成25年4月の改訂以降、「標準的な検診・保健指導プログラム」において、健診当日から喫煙に関する保健指導が強化されています。

近年、喫煙率は減少傾向ではあるものの、国民健康・栄養調査結果によると、30歳代～50歳代男性の喫煙率は依然と高く、特に、40歳代男性は、約3割が喫煙をしている状況でした。

国は、「健康日本21（第三次）」において、「令和14年度までに20歳以上の者の喫煙率を12%とすること」が掲げており、働き盛り世代の健康を管理する産業保健スタッフや、健診事後指導を担当する保健師等に期待される役割は大きくなっています。

そこで、喫煙の害や近年利用者が増えている加熱式たばこ、効果的な指導方法等について学び、禁煙支援に役立てるためのセミナーを開催します。

## 禁煙指導に関するセミナー

# 禁煙サポート Q&A

### 講師

広島産業保健総合支援センター 産業保健相談員  
(津谷内科呼吸器科クリニック 理事長)

## 津谷 隆史

### 日時

令和6年

**3/15** (金) 15:00～16:30

### ハイブリッド開催(受講料無料)

会場 (定員50名)

広島市中区地域福祉センター5階 大会議室  
(広島市中区大手町四丁目1番1号)

オンライン研修 (定員100名): Zoom

### 対象

産業看護職、衛生管理者等の産業保健スタッフ、特定健診・特定保健指導等で保健指導に従事している専門職、その他禁煙支援に関心のある方等

申込はこちらから



主催:

(独) 広島産業保健総合支援センター  
広島市

【問合せ・申込先】

(独) 労働者健康安全機構 広島産業保健総合支援センター  
☎ 082-224-1361 ☑ info@hiroshimas.johas.go.jp  
<https://hiroshimas.johas.go.jp>